



◆3学期終業式 校長講話 「武井さんからいただいた手紙」

今日で3学期が、そして1年間の学習が終わります。「つづける」「つながる」「じしんをもって輝く」を学校目標にして、皆さんはどんなことをがんばって続けることができましたか。どれだけの友だちや先生方、地域の方や様々なものにつながることができましたか。そして、今の自分に自信をもつことができましたか。去年の4月、始業式で私はこんなお願いをみなさんにしました。「自分で学びつづける人」になってください。「だれにもあいさつができる人」になってください。「みんなのために行動できる人」になってください。自分はどうでしたか。担任の先生からもらう通知票を見ながら、この1年の自分を振り返ってみてください。

先月の9日、5・6年生の皆さんが参加して、上田市にお住まいの武井美千代さんという方のお話を聞く会がありました。武井さんには息子さんがいましたが、いじめによって自ら命を絶ってしまいました。そのお話を通して、「いじめの記憶は、その人の人生を奪ってしまう。」ということ伝えてくださいました。5・6年生の皆さんは皆真剣にその話を聞いて感想を書いてくれましたので、その感想を添えて、武井さんにお礼の手紙を送りました。先日、武井さんからその返事をいただきましたので、途中からですが紹介します。

校長先生から皆様の感想文を送っていただきました。いつもは中学生・高校生のお兄さんお姉さんにお話しさせていただくことが多くて、皆様のお心に思いが届いたかな？難しかったかな？と心配でしたが、お一人お一人にありがとうの言葉を繰り返しながら、何度も何度も読ませていただきました。そして息子の思いが、まっすぐに皆様のお心に届きましたこと、皆様の感性と相手を思いやる心の豊かさや優しさを実感させていただき、心が震えました。

自らをふりかえり、これからは相手の気持ちを考えながら行動していく。いじめがどんなにひどいものかわかった。いじめを見たら一人で抱え込まず、周りの人に相談する。いじめられている人のサインを見つけ、苦しんでいる人を助ける。いじめは絶対しない。いじめた人にも何かあったのかも？友達全員に平等に接する。今の自分のできることから始める。自分の手を困っている人を助けるために使っていく。将来、いじめを受けている人の悩みを聞くカウンセラーになって、いじめを無くすためにがんばっていく…という未来へとつなげる力強いメッセージ。ありがとうございます。皆様の感性はすごいですね。そして息子や私たち家族への優しく温かな思いやりと励ましの言葉…ありがとうございます。皆様にお会いでき、お話しさせていただくことができ、本当によかったと心から思いました。

皆様のそんな思いがたくさん集まれば、大きな力となり、差別や偏見やいじめが少なくなり、ひとり一人の個性・命が尊重され大切にされる、そんな世界が広がっていくと思います。息子も私も皆様からたくさんの優しさで感動とともに、勇気と力をいただきました。2月12日が息子の誕生日でした。皆様の感想文は、息子へのすてきなプレゼントになりました。ありがとうございました。どうぞ、その温かな思いやりと優しさを、お友だちや周りの方々に広げていただき、筑北小学校の皆様が、息子のようなつらい思いをする人が無く、みんなが笑顔で仲よく、楽しい学校生活を送っていかれそうですように…皆様の力を信じ、息子とともに期待しています。心からの感謝を込めて…。

令和4年3月4日 武井 健介 武井 美千代

私も5・6年生の皆さんの感想を読ませてもらって、武井さんのお話をしっかり心で受け止めてくれたことがうれしかったし、武井さんも同じように感じて、こうして手紙を送ってくださったことを、とてもうれしく思いました。

自分も大切。同じように周りの人も大切。思いやりと優しさを忘れずに、次の学校、学年に向かって進んでいきましょう。1年まとめの終業式にあたって、うれしかったこととお話しさせてもらいました。終わります。



◆どうきんをたくさんいただきました

3月9日、坂北老人クラブ婦人部の方が3人来校され、手縫いのぞうきんをたくさんいただきました。毎年ぞうきんを学校に贈ってくださり、様々なところで大変重宝しています。お聞きしたところ、今回のぞうきんはコロナ禍の中、婦人部の皆さんがそれぞれお家で縫ったぞうきんを持ち寄り、それを届けてくださったそうです。そのお気持ちに感謝しながら使わせていただきます。ありがとうございます。



◆明日は卒業式です

児童会活動、運動会、金管バンド、毎日の学校生活の中、たくさんの場面で全校をしっかりリードしてくれた6年生。一方、自分たちの学びとして、楽しみながらSDG'sに取り組み、様々なところでごみ拾いやリユースなどの活動を広げていました。先日も学級の時間を使って、学校中の窓や床をきれいに磨いてくれました。とても頼もしく、たくましく成長しましたね。自信をもって中学校に向かってほしいものです。

感染症予防のため、卒業生とその保護者、来賓（村長さん他数名の方）、村教育委員会、学校職員のみのお出席で卒業式を行います。在校生は登校しませんが、先日行われた「6年生を送る会」（テレビ放送）で在校生ひとり一人が、6年生にしっかり感謝のメッセージを伝えてくれました。

明日は在校生の気持ちも含めて、心を込めて卒業生の門出をお祝いしたいと思います。「6年生の皆さん、ありがとう！そして、卒業おめでとう！」



◆転退職員の紹介

期間の長短はありますが、それぞれの立場で精一杯努めてまいりました。保護者の皆様並びに地域の方々のご厚情に、心より感謝いたします。



<省略します>